

G7 群馬高崎 デジタル・技術大臣 会合開催推進協議会 通信

VOL.
3

2023年6月発行

CONTENTS



○TOPICS

・G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合が開催されました

○事業報告

- ・歓迎レセプション
- ・歓迎プログラム
- ・スクールサミット
- ・伝統工芸品展示
- ・記念品

○記録

- ・ボランティアの活躍
- ・日本政府主催大臣夕食会
- ・デジタル技術展
- ・警備・危機管理

○インフォメーション

- ・記録誌の作成
- ・今後の協議会運営

2023年4月29日及び30日、群馬県高崎市において「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合」が開催されました。

協議会では、会合の成功に向けて受入体制の整備を行うとともに、心こもったおもてなしや世界に向けた本県の多彩な魅力の発信に取り組んできました。

関係者の皆様におかれましては、協議会の運営に多大なるお力添えをいただき誠にありがとうございました。

TOPICS

G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合が開催 されました

2023年4月29日及び30日、デジタル庁、総務省、経済産業省は共同で、群馬県高崎市において「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合」を開催しました。

本会合では、構成国・地域のほか、招待国及び国際機関が参加し、デジタル・技術における6つのテーマ（「越境データ流通と信頼性のある自由なデータ流通(DFFT)の推進」、「安全で強靱性のあるデジタルインフラ」、「自由でオープンなインターネットの維持・推進」、「経済社会のイノベーションと新興技術の推進」、「責任あるAIとAIガバナンスの推進」、「デジタル競争」）について議論が行われ、本会合の成果として、「G7 デジタル・技術閣僚宣言」が採択されました。

※会合開催結果の詳細は、「G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合特設サイト」よりご確認ください。

<https://g7digital-tech-2023.go.jp/>



事業報告

歓迎レセプション @ホテル木暮

会合に先立ち、4月28日に協議会主催の歓迎レセプションを開催しました。伊香保のホテル木暮で行われたレセプションにはG7や招待国の閣僚、国際機関、企業関係者の皆さま、総勢約220名にご出席いただきました。

司会進行役は協議会会長の山本一太群馬県知事が務め、最初から最後まで英語で群馬県を最大限PRするとともに、上州和牛やギンヒカリをはじめ、群馬県産の食材をふんだんに使用した料理や、群馬県内21の酒蔵の地酒を振る舞いました。さらに、群馬交響楽団による演奏や全国大会で活躍する安中総合学園高校の生徒によるダンスも披露し、参加者をもてなしました。



事業報告

歓迎プログラム

本会合の初日となる29日、Gメッセ群馬に到着する各国の閣僚を歓迎するため、高崎市立城東小の児童と、県内温泉旅館の女将（おかみ）、県マスコットのぐんまちゃんがお出迎えをしました。

各国閣僚らの到着に合わせて、それぞれの国旗を振りながら出迎えると、中には児童と握手したり、ぐんまちゃんと記念撮影する方もいたり、和やかな雰囲気の中お出迎えをすることができました。



事業報告

スクールサミット

4月9日、本体会合の機運醸成事業として、個人や社会の幸福度向上のため、デジタル・技術の果たす役割を考えるとともに、次代を担う若者の国際感覚を醸成することを目的にスクールサミットを開催し、高校生がデジタル世代の当事者として、目指すべき社会の在り方を発表、議論し、G7群馬高崎スクールサミット宣言を取りまとめました。

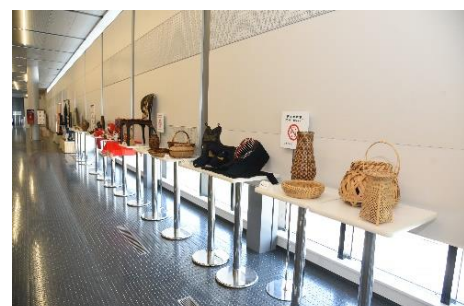
29日の本体会合のオープニングセッションでは、参加国等の代表団が見守る中、各校の代表者が宣言等のプレゼンを行ったうえで、3省庁を代表して河野デジタル大臣へ宣言書を手交しました。午後にはデジタル技術展において、各校の研究のプレゼンテーションを実施しました。



事業報告

伝統工芸品展示

会合期間中には、会合会場であるGメッセ群馬メインホール前の通路にて、群馬県の伝統工芸品を展示しました。繊維製品、木工品をはじめ、竹細工、だるま、創作こけしなどの諸工芸品や、地域の風土や人々の生活の知恵がつくりあげた多彩な品々、各工芸品の英語での紹介パネルを設置し、会合参加者等へ披露しました。



事業報告

記念品

各国からいらした代表者の方々などに、記念品を贈呈しました。群馬県、高崎市、前橋市、渋川市、そして渋川伊香保温泉観光協会が、それぞれ工夫を凝らした記念品を用意しました。

群馬県・・・作務衣、高崎注染手ぬぐい

高崎市・・・高崎だるま 前橋市・・・前橋こけし 渋川市・・・伊香保アート手ぬぐい

伊香保温泉協会・・・扇子



記録

ボランティアの活躍

4月28日から30日の3日間、通訳ボランティアの皆さんにご協力いただきました。高崎駅とGメッセ群馬内に設置されたインフォメーションセンターとデジタル技術展会場で、総勢23名の方にご参加いただきました。

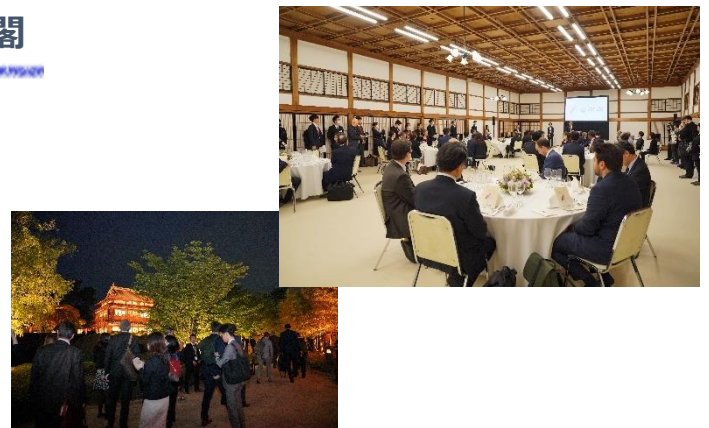


記録

日本政府主催大臣夕食会 @臨江閣

29日の夜には前橋市の臨江閣にて、日本政府主催の大臣夕食会が開催されました。

群馬県産の食材にこだわった料理やVRアーティストのせきぐちあいみ氏によるライブペインティングなどで参加者をもてなしました。



記録

デジタル技術展

28日から30日の3日間、Gメッセ群馬の展示ホールにて、国が主催するデジタル技術展が開催されました。

日本有数の技術力を誇る約100の企業や団体が出展し、会合関係者が各ブースを訪れたほか、延べ4,200名以上の一般の方々にご来場いただきました。



記録

警備・危機管理

会合期間中は多くの県民の皆様へ、交通混雑緩和にご協力をいただきありがとうございました。

また、警察、消防、DMAT等、多くの関係者が万全の体制を整え、会合が大きな混乱なく、無事に閉会を迎えることができました。ご協力いただいた全ての方に感謝を申し上げます。



インフォメーション

記録誌の作成

事務局では、会合の開催を記念した「記録誌」の作成に取り組んでいます。

作成の後には、協議会の構成員をはじめ、多くの皆様に配布できるよう進めて参りますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

インフォメーション

今後の協議会運営について

本協議会は、G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合の成功を期するため、官民一体となった群馬県全体の受入体制を確立し、受入の支援・協力を行うとともに、心のこもったおもてなしの提供や、世界に向けた本県の多彩な魅力の発信等によって、本県の活性化に資することを目的とし、昨年10月に発足いたしました。

この度、会合が無事成功裏に終了したことで、現在、事務局では事業費用精算や記録誌作成を中心に業務を行っております。

協議会については、全ての業務が終了した後に、解散手続きを進めさせていただく予定です。

なお、会合の終了に伴い、事務局を担っておりました群馬県庁のG7デジタル・技術大臣会合推進室は、6月13日付けで解散になり、事務局運営は群馬県産業経済部産業政策課にて引き継がせていただいております。引き続きのご理解ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

【発行元】

G7 群馬高崎デジタル・技術大臣会合開催推進協議会事務局

(群馬県産業経済部産業政策課産業戦略室内)

電話 027-897-2707

E-mail g7digital@pref.gunma.lg.jp